

For Earth, For Life
Kubota

クボタコンバイン

DR595(5条刈)

DR575(5条刈)

DIONITH

ディオニス

DIONITH



Kubota
株式会社クボタ



製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。



〒556-8601
大阪市浪速区敷津東
1丁目2番47号



取扱説明書をよく読んで正しく安全に使いましょう。
農業機械はじゅうぶんに点検整備するように心がけましょう。

コード No. **5-10-2-0021-04 191** ©. . 20・08作成.5.



日本農業をさらなる高みへ。 比類なき力、現る。

圧倒的なパワー、ゆとりの脱こく・選別、そして先進のICT。
これまで、誰も体験したことのない新次元の収穫作業が始まる。
日本農業を、さらなる高みへいざなう、比類なき力。



規模拡大に応える「力」

圧倒的なパワーとスピードが、
収穫作業の効率化をサポートする。

DR595

最高出力

95 PS

最高作業速度

1.80 m/s



エンジン

DR575

最高出力

75 PS

最高作業速度

1.60 m/s



環境性能をつきつめた、優しい「力」 国内特自排ガス4次規制 をクリアしたエンジン技術

高出力エンジン



V3800-T1EF4-C2
水冷4気筒立形
ディーゼルインタークーラーターボ
※DR595に搭載

DR595 尿素SCRシステム



DPFを通過した排ガスに尿素水を噴霧することで窒素酸化物(NOx)を浄化し、大気中への窒素酸化物の排出を抑制します。

ディーゼル微粒子除去装置(DPF)



ディーゼルエンジンの排気ガスに含まれる粒子状物質を捕集し、大気中に排出しないことで、環境への負荷を低減します。
※DPF搭載機のエンジンオイル交換は、必ずボタ純正ディーゼルエンジンオイルDH-2をご使用ください。

大容量燃料タンク

100L

DR595 大容量尿素水タンク

20L

大容量タンクを採用したので連続作業ができ、トータルの作業効率が向上します。

正逆転ファン

3分間に1回の割合で5秒間ラジエーターファンが逆回転することで、防塵網に付着したワラ屑やホコリを吹き飛ばします。また、ファンが大径化しました。



楽刈アクセル

楽刈アクセルを「入」状態で、楽刈レバー、主変速レバーを操作すると、定格エンジン回転まで自動的に上昇。排出クラッチを操作するとダイヤル位置まで上昇。いずれの操作もしないときは、アイドリングとなります。



脱こく、選別をつきつめる「力」

脱こく・選別能力を徹底追求した収穫力が、高精度な収穫作業を実現する。

① 高精度脱こくシステム 国内5条刈最長[※] ロングこぎ胴

420mm×1130mm

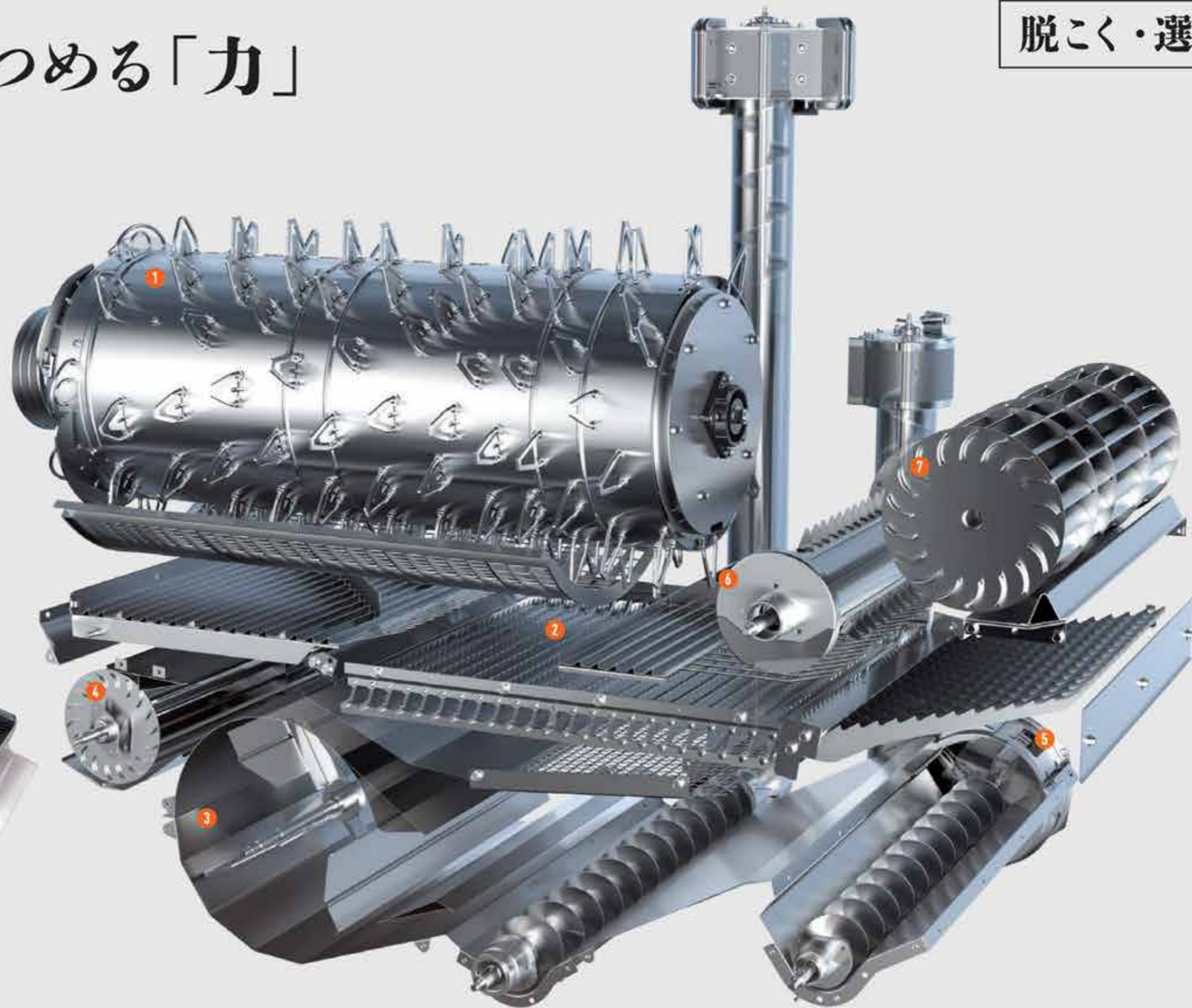
全長1130mmのロングこぎ胴により、作物の滞留時間を長くし「脱粒」と「漏下」を効率化し、ワラ発生を抑制しながら「ささり」ロスを軽減します。また、大型脱こく機により、高ボリューム作物の脱こく性能も向上しました。



② 国内5条刈最大[※] ワイド&ロング揺動板

800mm×1760mm

幅800mm×全長1760mmのクラス最大の揺動板を採用。選別面積が大きく、大量のこく粒が流れても高精度に選別します。



※2018年9月・クボタ調べ

NEW 新脱こく制御

最適選別で、ロス低減。

チャフ制御を見直し、トウミ回転数もチャフ開度に応じた最適な回転数に制御しますので、高精度選別とロス率低減を両立しました。



ツインファン

- ③ 大径主トウミ
- ④ 大径副トウミ

大径主トウミ(径380mm)と、大径副トウミ(径200mm)で構成するツインファンが、最適な選別風を生み出します。

NEW ⑤ ツースパー2番処理胴

新たにカバーの形状を改良し、枝梗の混入と未処理粒の発生を低減させ、選別精度が向上しました。

新カバー形状



ツインドラム

- ⑥ ワイド拡散胴
- ⑦ ワイド排じんファン

ワイド拡散胴で、モミ・ワラの分離をスムーズに行い排じんロスを低減します。また、拡散胴で分離した「ワラくず」や「排じん」を排じんファンで強制吸引し機外へ排出するので、2番処理の効率が高まり、悪条件の作物でも高精度に選別します。

湿田に、倒伏に、適応する「力」

高精度な車体姿勢制御が、収穫作業のさらなる効率化をサポートする。



湿田に負けない走破力。S仕様

4PC・STモンロー

前後・左右の4つのポジションで、車体を水平に保ちます。作業の高速化に対応しSTモンローを搭載。湿田でも機体姿勢の変化が少なく高精度な作業が行えます。

モンローストローク (S仕様)
160mm

前上げ



傾斜したほ場進入口で、デバイダ先端がつかえそうになった時、さらにデバイダを上げられるので、刈取りしながらほ場進入でき、能率が向上します。

後上げ



湿田での作業時など機体が前上がりになる場合も機体姿勢を水平に保ちます。高刈りを防ぎスムーズな刈取りで能率が向上します。

左右



左右のクローラを自動制御。機体姿勢を常に水平に保ちます。

マルチワンレバー



4PC手動スイッチ S仕様

機体の傾斜は手動での操作も可能。手動で設定した傾斜姿勢を基準に水平制御を行います。



湿田モード
水平制御の応答性を高めるので、湿田での作業性能がさらに安定します。

上げ基準モード
機体の最上位置を基準として制御します。これにより、湿田での刈終わり時の旋回がスムーズになります。

高速、湿田、倒伏作業の突込防止

楽刈制御

接地センサ式刈高制御

刈取部下部の2ヶ所の接地センサにより、ほ場の凹凸を感知。高速作業や湿田・倒伏での作業時も刈取部が地面に突っ込まないので安心して作業ができます。

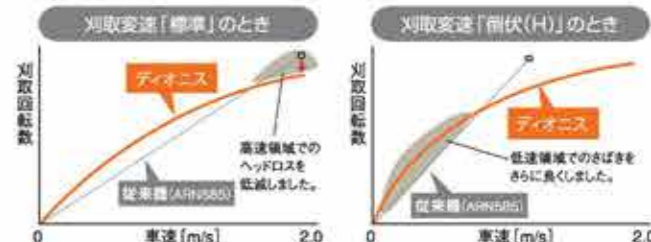


刈取・搬送性能 刈取最適変速

刈取部の駆動に専用HSTを搭載。車速に応じた最適な刈取回転数で刈取るので搬送姿勢を良好に保ちます。

車速	刈取回転数	効果
低速域	アップ	作物さばきが良くなります。
高速域	ダウン	ヘッドロス、種切れを防止します。

■刈取回転数と車速



NEW DR 595 刈取駆動力強化

刈取HSTを高圧化し刈取駆動力を強化。高ボリューム稲の搬送能力が向上しました。

作業状況に応じて自動変速 車速制御

刈取作業中にエンジンの負荷に応じて、最適車速に自動変速(増・減速)。エンジンへの負荷が大きくなると減速、負荷が小さくなると主変速レバーで設定された速度に復帰します。

刈取かきこみペダル

ペダルを踏むだけで刈取部と脱こく部のパトタッチ部分が回転。四隅を刈るときなどの前搬送部のカンこぼれを防止します。また、部分倒伏での引起しにも有効です。



供給サポートチェーン

刈取部と脱こく部のパトタッチ部分に、刈取部と同調するチェーンを採用。刈取旋回や低速刈取時、また短程や倒伏作物の刈取時でもカンこぼれを防ぎ安定した搬送を行います。



引起し3段変速

作物の適応範囲が広がります。刈取変速と合わせて切替えることで、ロスの低減や倒伏作物での作業能率が高まります。



NEW 右株元センサ

右側にも株元センサを採用しました。右側で刈取したときでも、自動制御がはたらくようになりました。



高能率・高耐久を実現する「力」

担い手の求める耐久力に、
クボタ史上最強の走行部が応える。

扱いやすさはそのままに高耐久に進化。

強化型 e-VCCT ミッション

マルチワンレバーの操作量に応じて旋回力が変化します。
また、湿式多板クラッチへの圧力を電子制御することで、
スムーズな旋回と機敏な方向修正を実現しました。同時に、過酷な
使用条件に適応するために、クラッチの大容量化、ギア構造の
見直し、ベアリングの強化などを行い、耐久性を向上させました。

ワンタッチ副変速スイッチ

[走行⇄作業]速度の変速切換に機体を停止させる必要がないので、ほ場内の移動や刈取作業がスムーズです。



旋回力アップトリガー

トリガーを引いている間は旋回モードを切り換えることができ、旋回がスムーズに行えます。



旋回モード切換ダイヤル (旋回半径)		トリガーON
ソフトターン	(大)	ブレーキターン
ブレーキターン	(小)	スピントーン
スピントーン	(極小)	—



ロングワイドクローラ

大きな接地面で低接地圧を実現。
高い湿田性能を確保しました。

■採用クローラ一覧表(幅×接地長)

	識別記号		
	W	W2	W3
DR595	500 ×1890	550 ×1890	—
DR575	450 ×1890	500 ×1890	550 ×1890

※W2,W3はオプションです。



高精度作業を叶える「力」

ICTによる「見える化」で、作物品質の向上に挑戦する。



(PF仕様または
後付けオプション)

食味・収量センサによる水分、タンパク率、収量は刈り取りのみならず、ほ場の平均値・合計値で確認する。

食味センサ

こく粒の水分とタンパク率を測定

収穫作業と同時に水分含有率とタンパク含有率を測定するので、水分含有率やタンパク含有率ごとの仕分け乾燥が行えます。また、測定データは次年度の施肥設計に活用できます。

刈り取りしながら食味を表示可能



表示例(現在値)

表示例(平均値)



対象作物
稲・小麦・大麦

収量センサ

ほ場ごとの収量を測定

グレンタンク内のこく粒重量を計測し、堆積レベルを10段階で表示します。ほ場ごとのこく粒重量を把握できるので、次年度の施肥設計に活用できます。

刈り取りながら収量を表示可能



表示例【こく粒重量】(現在値)

表示例【収量測定結果】



対象作物
稲・小麦・大麦

更なる精密農業に新しい「力」



×



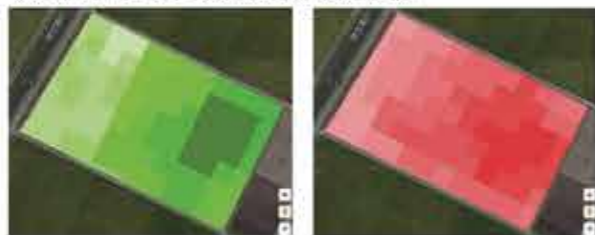
KSAS営業コースに
加入すればパソコンの
電子地図で確認できます！



NEW ほ場内の食味・収量を「見える化」 食味・収量メッシュマップ

高精度なGPSユニットと新開発のこく粒流量センサにより、食味・収量を細かく測定し、メッシュ(網目)単位で表示します。ほ場内のバラツキを把握できるので、翌年のほ場改善に役立てることができます。メッシュ1辺の長さは、10m、15m、20mから選択可能です。

※食味・収量メッシュマップの機能にはKSAS営業コースへの加入が必要です。
※本機能をj使用する時はメッシュマップ専用の役割解除に切り替わります。



食味(タンパク) マップ/稲・麦

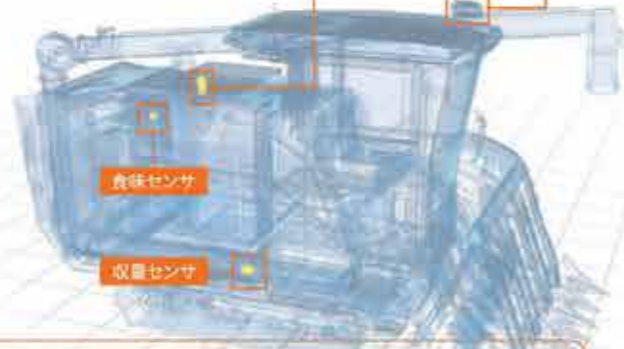
収量マップ/稲・麦



こく粒流量センサ



GPSユニット



食味センサ

収量センサ

収量センサについて

収量センサの精度は、測定重量500kg以上の場合±5%ですが、測定条件や収穫条件の違いにより、これらの精度から外れる場合があります。

食味センサについて

●一般のうるち米が対象となります。もち米、低アミロース米などの機能米は、正確に測定できません。

●食味センサの測定値は、測定条件や品種・作物生育の違いにより、従前の集荷機関・業者・団体による測定値と異なる場合があります。その際は、必要に応じて食味センサの測定値を集荷機関などの測定値に補正(※)してご利用ください。食味センサの精度は補正後の値に対して、水分含有率は概ね±1.5%、タンパク含有率は概ね±0.5%、度は±1.0%以内になるよう設計しています。(※)KSAS営業コース加入者は「作付計画」の基準値設定で補正を行うことができます。

●食味センサは、光学精密部品を使用しているため、毎年の定期的メンテナンスを推奨しています。定期的メンテナンスについては、お取引先ディーラー及びJASまでお問い合わせをお願いします。

クボタ独自のICT性能



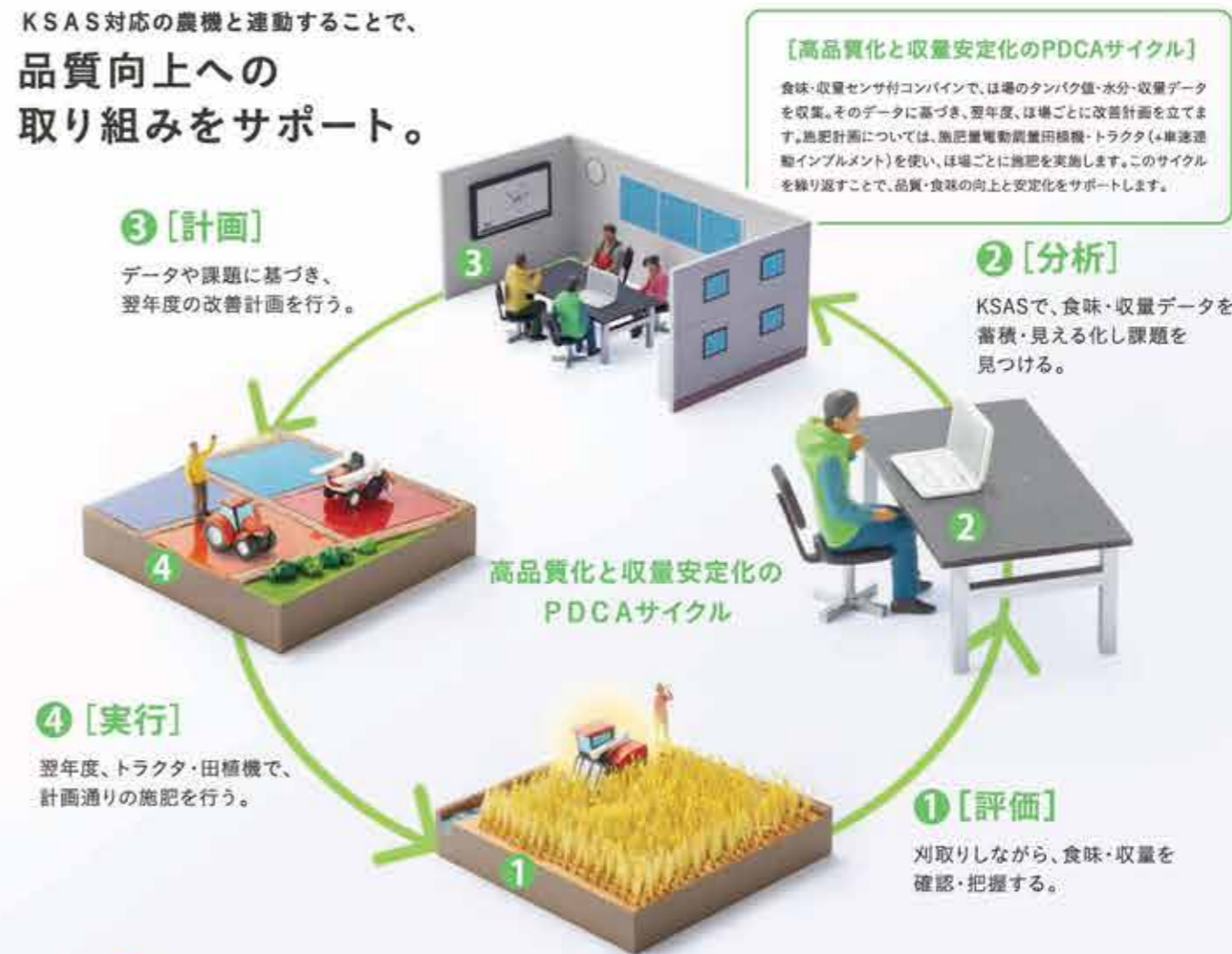
ICT MOVIE



クボタの営農支援システム

農業機械に最先端技術とICTを融合させたクラウドサービスです。通信機器(直接通信ユニット)を使ってKSAS対応農機と連携、より確かな農業経営をサポートします。

KSAS対応の農機と連動することで、
品質向上への
取り組みをサポート。



NEW 搬送されるモミの収穫情報も自動的に見える化。

これまでは、PFコンバインからコンテナへモミを排出する際、スマートフォンでコンテナを選択する操作が必要でしたが、「コンテナ自動読取機」を取付けることで、自動で認識できるようになりました。



※ご利用には、[KSAS営業コース]にご加入のうえ、「コンテナ自動読取・無縁タグ(オプション)」が必要です。

快適な作業を持続させる「力」

ゆとりの作業空間と高い視認性で、作業中の疲労を軽減する。

キャビン・居住性



居住性のさらなる進化

NEW ワイドスペースキャビン

クラス最大の室内空間を実現。広い室内は、長時間作業でも疲れにくく、快適に作業が行えます。

前面ワイドガラス

前面ガラスを下方に拡大しましたので、前方の視認性が向上しました。刈取部の確認が容易になるなど、安心して作業を行うことができます。

エアコンユニット 後方配置

エアコンユニットを後方配置にすることで、頭上にゆとりのある室内空間を実現しました。

NEW LED作業灯

刈取部4灯・キャビン2灯にLED作業灯を採用したので、照度が大幅に向上しました。



夜間作業も
安心



NEW オートエアコン

わずらわしい操作が不要で、快適に作業ができます。



NEW 外部入力端子付きオーディオ

外部入力端子付きのオーディオを採用。ラジオやミュージックプレーヤーが楽しめます。

DC電源ソケット

12VのDC電源ソケットを採用。携帯電話等の充電が行えます。



アンローダカメラ (オプション)

アンローダ先端のカメラで、排出位置やモミのたまり具合を専用モニターで確認できるので、作業能率が向上します。

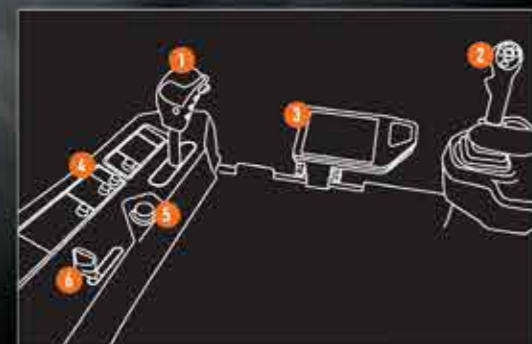


100%の能力を引き出す「力」

先進のオペレーティングシステムで、コンバインを意のままに操る。



操作スイッチ類をコクピット左側に集中配置するなど、機能性に優れたレイアウトが、作業能率を向上させます。



- ① マルチシフトレバー (HST)
 - ・ワンタッチ刈取変速スイッチ
 - ・ワンタッチ副変速スイッチ
 - 機体を停止させずに変速切換ができます。
 - ・こぎ深さ手動スイッチ
- ② マルチワンレバー (左右旋回・刈取部昇降)
 - ・4PC手動スイッチ
 - ・旋回力アップトリガー
 - ・ポジションスイッチ
- ③ 7インチ大画面カラー液晶モニター
- ④ サイド操作パネル
 - ・楽刈アクセル
 - ・ダイヤルアクセル
 - ・モノロースイッチ
 - ・DPFスイッチ/ランプ
 - ・電動分草かんオープン
 - ・自動こぎ深さ制御
 - ・ワラ処理切換スイッチ
 - ・自動車速制御
 - ・最高車速設定
 - ・楽刈制御
 - ・刈取オートクラッチ
 - ・自動脱こく制御
 - ・フルオート
 - フルアップこぎ調
- ⑤ 運転席内緊急停止スイッチ
- ⑥ 楽刈レバー

収穫も、機械も、すべての情報を「見える化」

NEW 7インチ大画面カラー液晶モニター

7インチの大画面カラー液晶モニターを採用。作業状況や機体情報の把握がスムーズに行えます。表示内容はカスタマイズ可能なので、より扱いやすくなります。また、後進時にはバックモニターに切り替わります。



食味・収穫センサ搭載時の画面



警告内容は全画面表示でわかりやすく (画面はモミ残センサ警告の表示例)



バックモニター

マルチシフトレバーを後進位置にすると、バックモニターに切り替わります。機体後部の様子が確認できるので、安心です。

※キャブレス仕様にもオプションのバックカメラが装着可能となりました。



定期交換部品(消耗品等)も交換時期にお知らせ

楽刈レバー

楽刈アクセル[ON]状態でレバー操作すると①～④がセットアップ。誤操作を防ぎ安心して作業が行えます。



- ①脱こくクラッチ「入」
- ②エンジン定格回転セット
- ③刈取クラッチ「入」
- ④自動こぎ深さ「入」

電動分草かんオープン

左分草かんを運転席から簡単に開閉できるスイッチを標準装備。



ワラ処理切換

カッタ作業とドロップバ・結束作業を運転席のスイッチで簡単切換。



NEW 電子サーボHST

電子サーボ化によって操作荷重が軽減され、操作性が向上しました。



NEW 最高車速設定

上限車速をダイヤルで設定できるので、作物に応じて最適な車速を設定できます。



付帯作業を極小化する「力」

大容量グレンタンクと高速排出でトータル作業時間を短縮する。

グレンタンク



大容量グレンタンク

連続作業ができるので、作業能率が向上します。

1830L
(PF仕様:1800L)

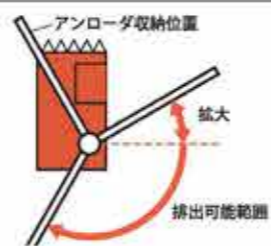


高速排出アンローダ



1830L排出時間 約 **85** 秒

グレンタンク容量満杯の1830L (PF仕様:1800L)を約85秒で高速排出。付帯作業の短縮で能率が向上します。また、モミの排出可能範囲を右側前方に拡大したので、モミの排出状況がラクな姿勢で確認できるようになりました。



マルチアンローダリモコン

排出方向を目視しながらラクな姿勢でアンローダの操作が行えます。また、作動速度は高速・低速の2スピードですので、排出の位置合わせがスムーズに行えます。(スイッチを軽く押すと低速で、強く押すと高速で作動します)

無線
アンローダリモコン
(S仕様は標準装備)



アンローダ自動旋回
(排出3方向・収納)

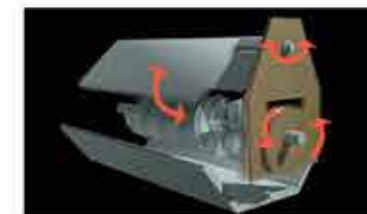
モミ排出パワークラッチ

アンローダ操作スイッチ

収量測定ボタン (PF仕様)
排出時にボタンを押すと、
モミの収量が測定できます。

パイプロシャッタ

モミ排出時に振動し穀物のブリッジ現象を防止。濡れ作物でも詰まることなくスムーズに排出できます。



日々のメンテナンスを革新する「力」

日常の点検・清掃から万一のトラブル復帰まで、メンテナンス性の高さで付帯作業時間を極小化する。

DIONITH
FULL OPEN



※写真はDR595S-PFQW-C仕様です。

フルオープン メンテナンス機構

刈取部、脱こく部、グレンタンク、カッタ部そしてキャビンまで、機体の各部分がオープンできるクボ独自のフルオープン機構。日常の清掃・整備から万一のトラブルへの対応まで、スピーディーなメンテナンスが可能になりました。

電動フルオートフルアップこぎ胴



電動モータ駆動でこぎ胴オープンできます。(エンジンが始動不要) 開閉ボタンを脱こく機側面にも設置しているため、詰まり解除時には、こぎ胴の開き具合を調整しながらオープンできるので、フィードチェーン上のワラをこぼすことなく回収ができます。

グレンタンク側板オープン



グレンタンク側板がワンタッチで大きく開閉できるので、品種切替時のタンク内部の清掃が簡単に行えます。

カッタ後部カバーオープン



カッタ部の清掃・点検が簡単に行えます。

作業効率を向上させる「力」

その他の機能

引起しオープン



引起し部が大きく開閉するので、前搬送部へのアプローチが簡単に行えます。

引起しカバーワンタッチオープン



引起し部のカバーを工具を使わずに外せます。

大型プレエアクリーナ



外装式のプレエアクリーナをホコリの少ないキャビン後方に配置。エアクリーナの負担が軽減されエンジンの性能を良好に保ちます。

カッタオープン



カッタが大きくオープンするので、清掃・点検が簡単に行えます。

カッタ軸オープン



カッタ軸の一方を保持したままオープン。カッタ刃の調整・交換が容易に行えます。

防塵カバーオープン



工具を使わずに防塵カバーが開閉。ラジエータとエアクリーナの清掃・点検が簡単に行えます。

こぎ胴ワイド点検口



こぎ胴の中央部が大きく開口出来るので、こぎ歯の交換が効率よく行えます。

グレンタンク掃除口パチン錠



掃除口のオープンが簡単に行えます。

シーブケーススライド脱着



機体後方へシーブケースをスライド脱着できるので点検・清掃が簡単に行えます。

1番・2番底スクリュカバールイドオープン



スクリュ軸のカバーが大きく開くので、メンテナンスが容易になりました。

2分割ドライブsprocket



交換時の取付け・取外しが容易になりました。

グリスアップ式転輪(S仕様)



グリスガンでグリスアップが簡単に行えます。



作業者のあんしんを守る「力」

万一のトラブルへの備えがあるから、作業に集中できる。

手こぎレバー



手こぎレバーを操作すると、エンジン回転数がダウンします。

フィードチェーン緊急停止&こぎ胴オープン



スイッチを押すと、エンジンとフィードチェーンが即時停止し、こぎ胴が上方へオープン。

直接通信ユニット搭載機の情報サービス

直接通信ユニット搭載機でできること

DR595・575は直接通信ユニット（通信端末）を搭載しており、機械の位置情報・稼働情報を活用したサービスがご利用いただけます。メインスイッチを入れる（キーON）だけで機械の状態が自動でKSASクラウドに送信されます。



メリット1 “MY農機”でお客様の日々の作業をサポート

“MY農機”とは、機械の位置情報や稼働情報などを、お持ちのスマートフォンやパソコンで簡単に確認できるサービスです。

“MY農機”でできること

- ①作業の進捗状況や、機械の状態が分かります。
- ②作業の振り返りや、改善点の検討が行えます。
- ③セルフメンテナンスに役立つ情報を提供します。

注) 型式・シリーズによって表示される情報は異なります。

スマホでのサービス例



さらにパソコンをお持ちの方なら… (2020年3月よりサービス開始予定)

📅 カレンダー機能充実

全期間の振り返りが可能に!

去年はいつ作業したかな?



📄 メンテナンスノート

日常点検から部品交換までメンテナンス履歴をカンタンに記録できます。データ出力もOK!



メリット2 クボタグループがシーズン中の順調稼働をサポート

お客様の機械の位置情報と稼働情報を共有することにより、以下のサービスが受けられます。

- ①よりスムーズなサービス対応
- ②緊急情報のお知らせ
- ③メンテナンスのご提案

注) 取扱店によって対応が異なります。

※上記サービスをご利用頂くには農機の付属品に同梱されている「サービス利用同意書」に同意・提出頂く必要があります。また、本サービスの利用は無償ですが、スマートフォン・パソコンに関する通信料はお客様のご負担となります。



更に KSAS 営農コース ご加入いただくと いつも通り作業するだけで自動で日誌作成

※KSAS 営農コース(有料)

KSAS 営農コースで、ほ場及び作付計画を登録し、DR595・575で作業をすると、自動でKSAS 営農支援システムに日誌が作成されます。(ほ場でのスマホ操作が不要になりました。)

スマートフォンやパソコンで日誌を作成する手間が省けます

詳細はKSAS WEBサイトまで!



DIONITH

DR595 / 575

キャビン仕様



キャブレス仕様



環境性能

地球と、農業と、ともに歩み続けるために。

自然と向き合う農業機械だからこそ、もっと地球にやさしい環境性能でありたい。クボタは、地球温暖化をはじめとする環境問題の解決にむけ、排出ガスのクリーン化や環境負荷物質の削減に努めています。

<排出ガスのクリーン化>

国内排ガス4次規制をクリアしたエンジン技術

【尿素SCRシステム】※DR595のみ

排出ガス中のNOx(窒素酸化物)をCO(NH₂)₂(尿素)と反応させることで、無害なN₂(窒素)とH₂O(水)に変換し、排出ガスからNOx(窒素酸化物)が低減されます。

【ディーゼル微粒子除去装置】(DPF)

ディーゼルエンジンの排気ガスに含まれる粒子状物質を捕集、大気中に排出されないようにすることで、環境への負荷を低減します。

【コモンレールシステム】

燃料の噴射タイミングと噴射量を、きめ細かく制御し、高出力化と不完全燃焼によるスス微粒子状物質(PM)の発生を抑えるとともに、無駄な燃料消費を抑えます。

【クールドEGRシステム】(EGR:エキゾーストガスリサイクル)

排出ガスは、新気よりも熱容量が高く温度が上がりにくくなっています。その一部を冷却し再度燃焼室内に戻すことで燃焼温度が下がり窒素の酸化反応が抑制されます。この結果、排出ガスからNOx(窒素酸化物)が低減されます。

<リサイクルと環境負荷物質の削減>

リサイクル性向上

樹脂部品には、リサイクル性の良い<PE><PP>を多用しました。また、<PE><PP>を用いた部分には材料記号を刻印しています。

環境負荷物質削減

鉛、六価クロムの使用量を削減しています。

■特殊自動車排出ガス規制値(2014年基準値)

(g/kWh)

出力範囲	有害物質	影響	3次	4次	削減率
37kW以上56kW未満 (50PS以上76PS未満)	一酸化炭素(CO)	中毒	5.00以下	5.00以下	0.0%
	非メタン炭水化物(NMHC)	光化学スモッグ	0.70以下	0.70以下	0.0%
	窒素酸化物(NOx)	光化学スモッグ	4.00以下	4.00以下	0.0%
	粒子状物質(PM)	呼吸器障害	0.025以下	0.025以下	0.0%
56kW以上75kW未満 (76.13PS以上101.97PS未満)	一酸化炭素(CO)	中毒	5.00以下	5.00以下	0.0%
	非メタン炭水化物(NMHC)	光化学スモッグ	0.19以下	0.19以下	0.0%
	窒素酸化物(NOx)	光化学スモッグ	3.30以下	0.40以下	-87.9%
	粒子状物質(PM)	呼吸器障害	0.02以下	0.02以下	0.0%
	黒煙	呼吸器障害	25%	0.50m ³	-38%

【クローズドブレザー】

大気中に排出することができない汚染物質を含んだブローバイガス(未燃焼ガス)を吸気とともに燃焼室へ戻ししっかり燃焼させて排気をクリーンにします。また、オイルセパレータが、ブローバイガスに含まれるオイル分を分離させているので、DPFのつまりを抑制しています。

■オプション一覧

扱い	品名	型式名	品番	適応型式							
				-	-Q	S	S-Q	S-PF	S-PFQ		
製	キャノピ	CP6130	5H987-00000	○*	-	○*	-	○*	-		
	スイスイデバイダ3連	ERM587	5H817-00000	○	○	○	○	○	○		
	スイスイデバイダ(右)	ERM587-R	5H818-00000	○	○	○	○	○	○		
	カッタ後部標準結束機	K-D6130SY	5F090-00000	○	○	○	○	○	○		
	カッタ後部ストンパ結束機	K-D6130SR	5F091-00000	○	○	○	○	○	○		
	電動式ドロップ	DDR6130	57229-00000	○	○	○	○	○	○		
	スクリュ式拡散装置	WDR595	57238-00000	○	○	○	○	○	○		
	食味・収量センサ	GDRPF595	5G294-00000	-	-	○	○	-	-		
	食味・収量メッシュマップセンサ(キャビン用)	GDRPFM595Q	5G296-00000	-	-	-	○*	-	○		
	食味・収量メッシュマップセンサ(キャビンなし用)	GDRPFM595	5G295-00000	-	-	○*	-	○	-		
GPSアンテナ	GDRPFMGPS	5G297-00000	-	-	○*	○*	○*	○*			
部	バックカメラ	オプション(バックカメラ)	5H951-91100	○	-	○	-	○	-		
	アンローダカメラ	オプション(カメラ、アンローダ)	5H952-99100	-	○	-	○	-	○		
	作業灯	オプション(サギョウトウ)	5H951-91200	○	-	○	-	○	-		
	後方作業灯	オプション(サギョウトウ、コウホウ)	5H953-94100	○	○	○	○	○	○		
	後方確認ミラー	ミラー、キット(コウホウ)	5H601-92100	○	○	○	○	○	○		
	XJ取部着脱スタンド	スタンド、アッシ(カリトリ)	5H803-87100	○	○	○	○	○	○		
	XJ取防じんカバー	カバー、アッシ(ボウジン)	5H913-95014	○	-	-	-	-	-		
	種子用交換部品(DR595用)	コウカンビン、アッシ(シュシヨウ)	5K143-91300	○	○	○	○	○	○		
	種子用交換部品(DR575用)	コウカンビン、アッシ(シュシヨウ)	5K116-91300	○	○	○	○	○	○		
	無線アンローダリモコン	リモコン、アッシ(ムセンアンローダ)	5G273-95010	○	○	-	-	-	-		
	商	コンテナ自動読取機	KPH-RFAJ1	M2318-10000	-	-	-	-	○	○	
		無線タグ(田中産業製フレコン用)	KPH-RFTG1	M2318-21000	-	-	-	-	○	○	
		無線タグ(親和工業製コンテナ用)	KPH-RFTG2	M2318-22000	-	-	-	-	○	○	
無線タグ(タイショー製コンテナ用)		KPH-RFTG3	M2318-23000	-	-	-	-	○	○		

このオプション一覧は2018年10月時点の情報です。予告なく変更することがあります。
 ※1 キャノピ装着時の全高(収納時) 2680mm(作業時) 3055mm ※2 食味収量センサの装着が必要です。
 ※3 食味収量メッシュマップセンサと共発しますが、クボタ他機種種のGPSアンテナを利用できる場合があります。(詳しくは担当者にお問い合わせください)

【標準結束機】品番: 5F090-00000



操作パネル
運転席から降りずに
操作できます。

【オプション作業灯】品番: 5H951-91200



【コンテナ自動読取機】品番: M2318-10000



【無線タグ】

品番: 上記参照



※「無線タグ」はコンテナに
装着して使用します。

■主要諸元

区分	品名	DR595						DR575						
		-W (W2)	-QW (W2)	S-W (W2)	S-QW (W2)	S-PFW (W2)	S-PFQW (W2)	-W (W2) (W3)	-QW (W2) (W3)	S-W (W2) (W3)	S-QW (W2) (W3)	S-PFW (W2) (W3)	S-PFQW (W2) (W3)	
機体寸法	全長[mm]	4870												
	全幅[mm]	2215												
	全高[mm]	2660	2715	2660	2715	2660	2715	2660	2715	2660	2715	2660	2715	
	機体質量(重量)[kg]	4250 (4270)	4400 (4420)	4400 (4420)	4550 (4570)	4430 (4450)	4580 (4600)	4075 (4105) (4125)	4225 (4225) (4275)	4225 (4225) (4275)	4375 (4405) (4425)	4255 (4285) (4305)	4405 (4435) (4455)	
エンジン	型式	V3800-TIEF4-C2						V3800-CR-TE4-CB3						
	種類	水冷4気筒立形ディーゼルインタークーラターボ[直噴]						水冷4気筒立形ディーゼルターボ[直噴]						
	総排気量[L]	3.769												
	出力/回転速度[PS]/rpm]	69.9 [95.0] /2600						55.2 [75.0] /2600						
	燃料タンク容量[L]	100												
	尿素水タンク容量[L]	20						-						
	クローラ	中心距離[mm]	1155 (1205)						1205 (1205)					
	幅×接地長[mm]	500×1890 (550×1890)						450×1890 (500×1890) (550×1890)						
走行部	平均接地圧[kPa(kgf/cm²)]	22.0[0.225] (20.1[0.205])	22.8[0.233] (20.8[0.213])	22.8[0.233] (20.8[0.213])	23.6[0.241] (21.5[0.22])	23.0[0.234] (21.0[0.214])	23.7[0.242] (21.7[0.22])	23.5[0.24] (21.3[0.217]) (19.4[0.198])	24.3[0.248] (22.1[0.225]) (20.2[0.206])	24.3[0.248] (22.1[0.225]) (20.2[0.206])	25.2[0.257] (22.8[0.233]) (20.9[0.213])	24.5[0.25] (22.2[0.227]) (20.3[0.207])	25.4[0.259] (23.0[0.236]) (21.0[0.214])	
	変速方式	油圧モータ式(HST)副変速3段[油圧2段、ギヤ2段]												
	走行速度	前進[m/s]	0.95						0.84					
		後進[m/s]	1.80						1.60					
刈取部	旋回方式	e-VCCT(ブレーキ・スピン・ソフトターン)												
	刈幅(デバイダ先端間隔)[mm]	1720~1770												
	こぎ深さ調節方法	電動モータ式												
	適応作物範囲(全長)[mm]	550~1300												
	倒伏適応性[度]	追刈り:85以下・向刈り:70以下												
	変速段数[段]	独立HST(専速回調)2+(引起し)3												
	刈刃駆動方式	シングルアクション(左右2分割対向)												
	脱こぎ方式	下こぎ、単刷、輪流式												
	こぎ刷	径×幅[mm]	420×1130											
		回転数[rpm]	505											
脱こぎ部	処理刷	径×幅[mm]	140×800(ハネ式拡散刷)						140×800(ハネ式拡散刷)					
		回転数[rpm]	980						965					
	2番処理刷	径×幅[mm]	240×100(ツースパー)						240×100(ツースパー)					
		回転数[rpm]	1260						1240					
こぎ脱こぎ部	2番還元方式	スクリュ式												
	揺動板の幅×長さ[mm]	800×1760												
	受網	2分割超硬ピアノ線受網												
	タンク容量[L(袋)]	1830(37袋)			1800(36袋)			1830(約37袋)			1800(約36袋)			
処理部	排出方式・旋回範囲	アンローダ・332°(左右)												
	アンローダ昇降・旋回方式	油圧・電動												
フラ	標準カッター-C	○(切断長56/168切替式)フラ処理電動切換え												
	標準カッタ結束機-CK	○												
作業能率(a/h(分/10a))(計算値)	79~13[8~46]						70~13[9~46]							
農機型式名	クボタ R1803						クボタ R1804							
安全性検査合格番号	NARO 19/065						NARO 19/218							
型式認定番号	農3514改						農3514(W20)			農3535				

この主要諸元は、改良のため予告なく変更することがあります。